



大衆演劇 下町かぶき組「三峰組」公演



11月18日、南条文化会館で劇団「三峰組」による大衆演劇が開かれ、町内外から約160人が詰め掛けました。芝居“剣劇”での迫真の演技や軽快なトーク、きらびやかなレビューショーと盛りだくさんの内容に、訪れた観客は心行くまで楽しみました。

研修会「河野座」 往時の繁栄ぶりを今に残す



11月23日、河野北前船研究会主催の研修会が開かれました。福井工業大学吉江准教授を講師に「河野浦に残る北前船主の家並みと、右近家住宅」と題し、普段あまり見ることのできない中村三之丞家の見学など河野浦特有の集落景観について学びました。

つるし柿品評会 一つ一つ丹念に



12月4日、今庄特産柿振興会がJA越前たけふ今庄支店でつるし柿品評会を開きました。今年は、町内から20点が出品。光沢・味覚・形状など5項目で審査が行われ、塚田義正さん（二ツ屋）の出品したつるし柿が最高賞の福井県知事賞に選ばれました。

福井県自然薯まつり 美容と健康、山菜の王様



11月23日、南条特産会館で福井県自然薯まつりが開かれ、新鮮な自然薯を買い求める人でにぎわいました。前日の品評会には、県内から89点が出品。審査の結果、町内からは、福井新聞社長賞に東治美さん（鋳物師）の出品した自然薯が選ばれました。

新そば収穫感謝祭

こねて、のばして、きって、ゆがいて



11月25日、今庄そば道場で第20回新そば収穫感謝祭が開かれました。そば打ち体験には多くの家族連れらが挑戦。自分で打ったそばの味は格別のように「おいしい！最高！」の声があちらこちらで聞かれ“今庄おろしそば”を堪能しました。

今庄365スキー場安全祈願祭

安全とにぎわいを祈願



12月11日、先日から降り続いた雪で一面銀世界となった今庄365スキー場で安全祈願祭が行われました。川野町公共施設管理公社理事長ら関係者約50人が出席。シーズン中の安定した降雪とにぎわい、来場者の安全を祈願しました。